

# 特別全国障害者スポーツ大会（燃ゆる感動かごしま大会） 横浜市選手団の結団式を開催します！

特別全国障害者スポーツ大会に出場する横浜市選手団を激励するため、障害者スポーツ文化センター横浜ラポールにおいて結団式を開催します。

全国障害者スポーツ大会は、国民体育大会の開催後に、公益財団法人日本パラスポーツ協会・文部科学省・開催地都道府県などの主催で行われ、全国の都道府県・指定都市から選手団が出場する国内最大の障害者スポーツの祭典です。

本年は特別大会として、令和5年10月28日（土）～30日（月）の3日間、鹿児島県において開催され、横浜市からは選手56名・役員37名の計93名の選手団を派遣します。

## 1 行事名

特別全国障害者スポーツ大会（愛称「燃ゆる感動かごしま大会」）横浜市選手団結団式

## 2 会場

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール ラポールシアター  
（横浜市港北区鳥山町 1752 番地 TEL 045-475-2001）

## 3 日時

令和5年10月14日（土） 11:40～12:30（終了時間は予定）

## 4 参加者

- 横浜市選手団 選手56名・役員37名 計93名
- 障害者団体 代表者
- 瀬之間 康浩 横浜市会議長
- 城 博俊 横浜市副市長

## 5 進行スケジュール（予定）

次第	時間（見込み）
開式及び団長紹介	11:40頃
選手団紹介	11:45頃
激励の言葉 （城副市長・瀬之間議長）	12:05頃
来賓紹介	12:15頃
団旗授与	12:20頃
選手団長あいさつ	12:20頃
選手宣誓	12:25頃
閉式	12:30頃

※ 当日の取材については、11時20分までに直接会場へお越しくください。

お問合せ先		
健康福祉局障害自立支援課長	今井 智子	Tel 045-671-4130

（裏面あり）

# 特別全国障害者スポーツ大会(愛称「燃ゆる感動かごしま大会」)の概要

## 1 燃ゆる感動かごしま大会の目的

鹿児島県で開催される、特別全国障害者スポーツ大会は、障害のある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加を推進することを目的とした障害者スポーツの全国的な祭典です。

※鹿児島県では令和2年に第20回大会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期になり、令和5年に特別大会として開催することとなりました。

## 2 主催者

公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、鹿児島県（開催県）ほか

## 3 参加予定人員

(1) 選手 約3,640名（うち横浜市 56名）

(2) 役員 約2,000名（うち横浜市 37名）

## 4 代表選手団派遣（5泊6日）に関するスケジュール（予定）

日程	内容
10月26日（木）	鹿児島県へ出発
10月27日（金）	公式練習
10月28日（土）	開会式・競技1日目（アーチェリーは公式練習）
10月29日（日）	競技2日目
10月30日（月）	競技3日目・閉会式
10月31日（火）	横浜到着・解団式

## 5 競技種目・会場 ※オープン競技会場については省略

競技種目	会場名	横浜市選手 出場予定
<b>個人競技</b>		
開閉会式・陸上競技	白波スタジアム（鹿児島県立鴨池陸上競技場）	○
水泳	鴨池公園水泳プール	○
アーチェリー	鹿児島ふれあいスポーツランド芝生広場	○
卓球（サウンドテーブルテニス含む）	西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）	○
フライングディスク	鹿児島県立サッカー・ラグビー場	○
ボッチャ	指宿総合体育館	○
ボウリング	サンライトゾーン	○
<b>団体競技</b>		
バスケットボール	ビーラインスポーツパーク始良体育館 （始良市総合運動公園体育館）	
車いすバスケットボール	いちき串木野市総合体育館	○
ソフトボール	知覧平和公園多目的球場	
フットソフトボール	知覧平和公園陸上競技場	
グランドソフトボール	開聞総合グラウンド	
バレーボール（身体・知的）	南栄リース桜島アリーナ（桜島総合体育館）	
バレーボール（精神）	平和公園申良平和アリーナ	
サッカー	国分運動公園陸上競技場・国分運動公園多目的広場	

※横浜市の選手は個人競技と車いすバスケットボールに出場予定です。